

広域MAP



アクセス

東急大井町線

戸越公園駅

徒歩 約5分

都営浅草線

中延駅

徒歩 約5分

所在地

〒142-0041

東京都品川区戸越6-16-1

お問い合わせ先

●品川区立大原児童発達支援センター

TEL.03-6426-6103 (FAX)03-6426-6104

徒歩MAP



●品川区立大原児童センター

TEL.03-3785-5128 (FAX)03-6426-6109

指定管理者

株式会社学研ココファン・ナーサリー

〒141-8420東京都品川区西五反田2-11-8

TEL:03-6431-1861

<https://nursery.cocofump.co.jp>

Gakken

品川区立

・大原児童発達支援センター

・大原児童センター



事業内容

・児童発達支援
・放課後等デイサービス
・保育所等訪問支援

児童発達支援センター

・相談支援事業
・品川区医療的ケア児地域生活支援促進事業
(インクルーシブひろばベル)

児童センター

・児童健全育成支援/
地域との連携

Gakken

当施設の目的

地域でともに暮らす、共生社会の実現

品川区基本構想に掲げる「輝く笑顔 住み続けたいまち しながわ」の実現には、障害や医療的ケアの当事者およびそのご家族を含めた、誰もが取り残されない包括的な社会の構想が欠かせません。

当センターでは、子どもとそのご家族が、支援機関や専門家、地域の人々とつながりながら、住み慣れたまちで心豊かに暮らし続けられる未来を支えてまいります。

「人」と「社会」に、そして「未来」へと安心を届けたい。学研が描くこの想いを運営理念にのせ、品川区と手を携え、持続可能で多様性と包括性のある社会、そして障害の有無に関わらず、すべての人が分け隔てなく地域で共に暮らす「共生社会」の実現を目指しています。

施設運営理念

“今をつなぎ、未来をつなぐ”

- 利用者(子ども・家族)と支援の人と場、地域をつなぎます。
- 利用者同士をつなぎ今と未来の希望をつなぎます。
- 利用者を中心とした支援の輪をつなぎ、将来の地域での生活につなぎます。



施設紹介

本施設は、品川区立大原児童発達支援センターと大原児童センターの機能を一体化した複合施設です。子どもたちの年齢や発達の状態、家庭の状況に応じて切れ目のない支援ができるよう、さまざまな機能を備えています。



大原児童発達支援センター(1・2階)

“みらいにつづく子どもをはぐくむ”

児童発達支援センターは、障害のあるお子さんや、発達に心配のあるお子さんとそのご家族を対象に、専門的な支援を行う施設です。



高度な専門性による
発達支援・家族支援

地域へのスーパーバイズ・
コンサルテーション

地域の
インクルージョン推進

地域の
発達相談の入口

児童発達支援

対象:3～6歳

日常生活の基礎・社会性の育成、遊びや活動を通じた発達支援の実施。

放課後等デイサービス

対象:6～18歳

放課後や長期休暇中の生活支援、余暇活動、学習支援などの実施。

保育所等訪問支援

対象:0～18歳

専門スタッフが訪問し、集団生活の適応をサポート。

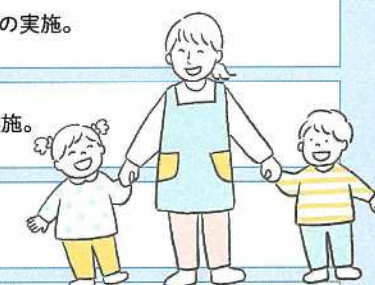
相談支援事業

対象:主に0～18歳

基本相談、障害児支援利用計画の作成、モニタリング、関係機関との調整等。

品川区医療的ケア児 地域生活支援促進事業 [インクルーシブひろばベル]

医療的ケアが必要な児童とその家族の相談・交流・地域支援の促進。



医療・福祉・教育と連携しながら、一人ひとりの力を育て、安心して地域で暮らしていけるようサポートします。子どもに寄り添い、家庭を支え、地域とつながる支援を目指しています。

大原児童センター(3階)

すべての子どもたちに、心ゆたかに生きる力と未来を切り開く夢と希望を！

児童センターは、児童厚生施設として0歳～18歳までの児童とその保護者の地域の最も身近な子育て支援施設です。地域の子どもたちが自由に遊び、学び、交流できる場所です。

対象 0歳～18歳までの児童とその保護者



妊娠期から産後の保護者が気軽に立ち寄り、つながれる子育て支援の場です。



季節ごとのイベントやワークショップに加え、地域のニーズに応じた多様なプログラムを実施しています。

子どもたちの「やってみたい！」を応援し、社会性や創造力を育む、地域の子育て拠点です。

産前産後の保護者に対しても、相談支援や福祉サービス等とつながるきっかけの場としての役割を担っています。



1F 児童発達支援センター



2F 児童発達支援センター



3F 児童センター